

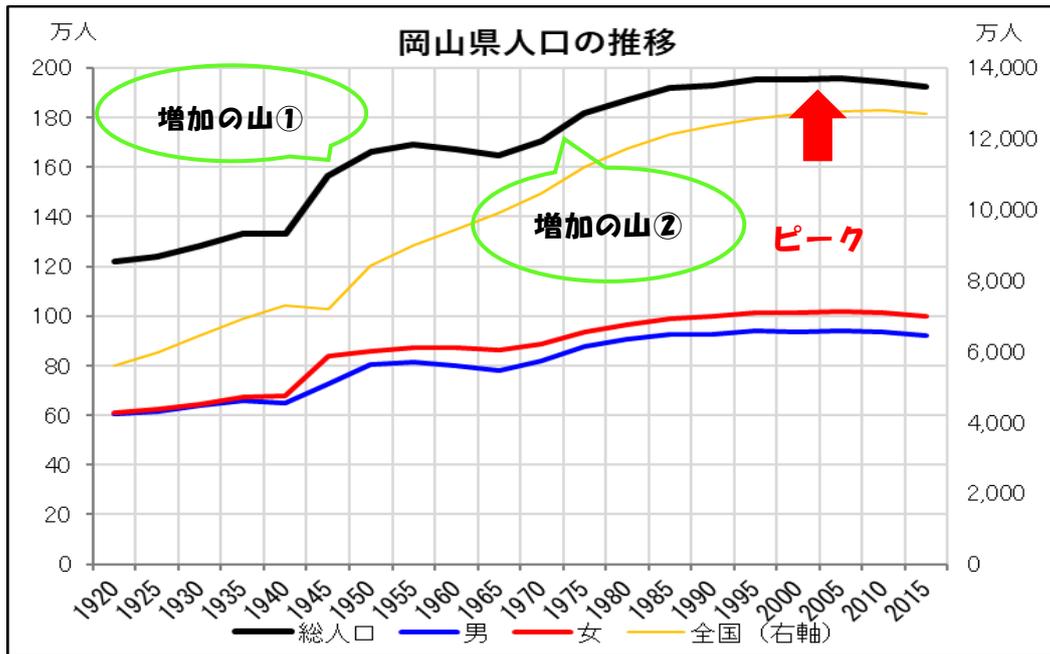
第1回 人口が増えたのはいつ?? ～岡山県人口100年の推移～

今年で100年を迎える国勢調査。この100年で岡山県の人口がどのように変遷してきたのか、このコラムを通して一緒に見ていきましょう!

さっそくですが…クイズ!!

次のグラフは100年間の岡山県人口の推移です。

人口が急に増えた時期が2カ所ありますが、主な増加理由はそれぞれ何でしょうか?



※1945年(昭和20年)は「国勢調査」が実施されておらず、資源調査法(昭和4年法律第53号)第1条の規定に基づいて実施された「人口調査」の結果である。

増加の山①のヒント



©岡山県 ももっち

この時期に生まれた人々は現在**団塊の世代**と呼ばれているよ!

増加の山②のヒント

1960年代の日本の経済といえは??



©岡山県 うらっち

☆答え☆

【増加の山①】

1947年～1949年に、第一次ベビーブームが起き全国的に人口が急増しました。1950年の第7回国勢調査において、岡山県でも0歳～4歳の人口が約21万人であり、総人口における割合がなんと**12.8%**にもなっていたのです。(60歳以上は約16万人で総人口の9.5%です。)

ちなみに、少子高齢化が進んでいる現在(平成27年国勢調査)では、0歳～4歳の人口は約8万人で総人口の**4%**です。(60歳以上は67万人で総人口の35%です。)

第一次ベビーブームで子どもが爆発的に増えていることが分かりますね!

【増加の山②】

日本は1955年以降高度経済成長期に入りました。岡山県では水島コンビナートの発展や山陽新幹線の開通などにより、急激に転入者数が増加し、1970年前後には転入超過(社会増)となりました。

余談ですが・・・

岡山県人口のピークは2005年で1,957,264人です。平成17年といえば、皆さんの中にも記憶にある方が多くいらっしゃるのではないのでしょうか? そう、**おかやま国体が開催された年**です!

県が一丸となって盛り上げた第60回国民体育大会が開催された年に人口がピークを迎えたのです。それ以降は**減少傾向**が続いており、現在は1,885,866人です。(2020年5月1日現在)



© 岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

今回は、年齢別人口について掘り下げてみたいと思います♪